

「自己改革に関する全組合員アンケート」

中間集計結果のご案内

回答者数

77,355名

自己改革への評価

期待度

約8割が「期待している」

満足度

約7割が「満足」

改善度

約9割が「改善した」・
「もともと良い」

総合事業の
継続

約9割が「総合事業を継続するべき」

准組合員の事業の
利用の制限

約9割が「制限しない方がよい」

▶ 調査期間

平成30年10月～
令和元年12月

▶ 調査対象者

正・准組合員 全員

組合員の皆さまと
可能な限り
直接お会いして
調査にご協力
いただきました。



JAグループ和歌山では、「**農業所得の向上**」「**農業生産の拡大**」「**地域の活性化**」の3つを基本目標に自己改革に取り組んでいます。これらの取り組みや、地域におけるJAのあり方について、組合員の皆さまからの評価とご意見をお伺いするため、「JAの自己改革に関する組合員調査」を実施しています。このたび、皆さまからいただいた回答の中間結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。

今回のアンケートでは非常に高い評価をいただけたと考えておりますが、皆さま一人ひとりから、さらに高い評価をいただき、地域になくてはならないJAとなれるよう、**全力で「自己改革」をはじめとした取り組みを進めてまいります。**

～ご協力いただいた組合員の皆さま、
誠にありがとうございました～

なお、JA職員がご訪問した際に、複数回不在であった方については、調査の実施を控えさせていただいておりますので、ご了承ください。



01 自己改革への評価

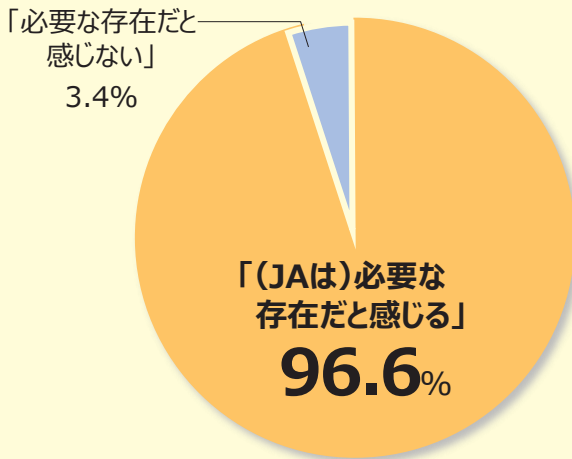
(単位：%)

	期待度	満足度	改善度
	「期待している」	「満足」	「改善した」・ 「もともと良い」
営農指導事業	87.0	74.3	88.8
農畜産物販売事業	83.8	67.8	88.5
生産資材購買事業	78.7	66.7	88.6

●自己改革の取り組みについての評価は、営農指導事業、農畜産物販売事業、生産資材購買事業ともに、高い評価をいただきました。

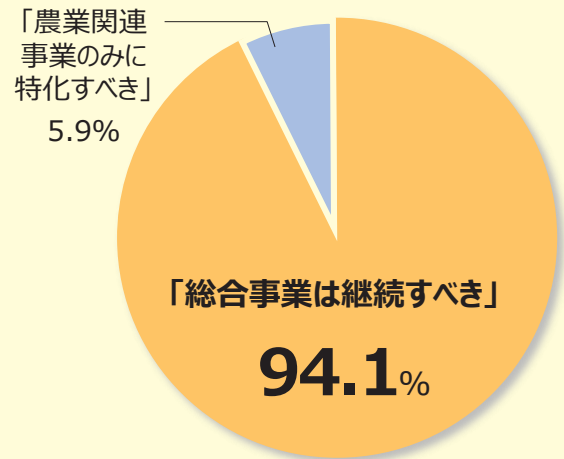
(※) 期待度は「期待している」「やや期待している」、満足度は「満足」「やや満足」、改善度は「改善した」「改善しつつある」「もともと良い」を集計しています。

02 JAの必要性



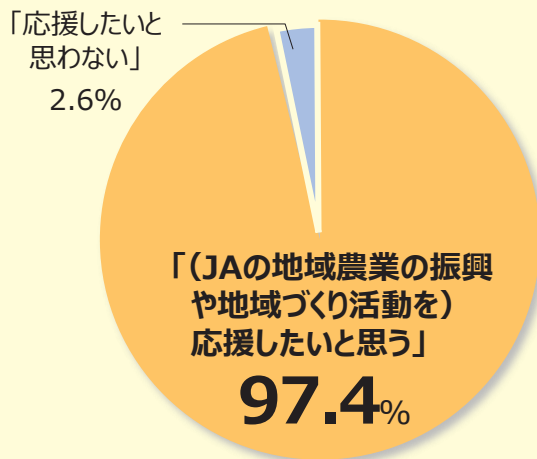
●96.6%の方から、「JAは必要な存在だと感じる」と回答いただきました。

03 総合事業の継続



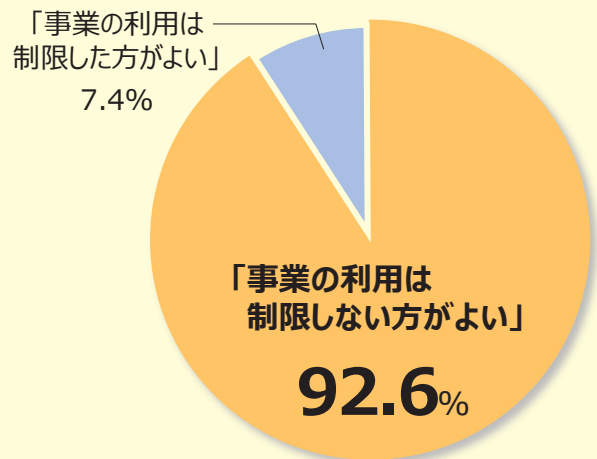
●94.1%の方から、「総合事業は継続すべき」と回答いただきました。

04 農業や地域づくりの応援



●97.4%の准組合員から、「JAの農業振興や地域づくり活動を応援したいと思う」と回答いただきました。

05 准組合員の事業の利用の制限



●92.6%の方から、「事業の利用は制限しない方がよい」と回答いただきました。